

(平成 20 年度前期日程)

# 数 学

150 分

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図までこの冊子を開かないこと。
2. 本問題冊子は 8 ページ，答案用紙は 4 ページである。
3. 各答案用紙の上の枠内に受験番号を記入し，下の枠内には受験番号の下 2 桁の数字を忘れずに記入すること。
4. 解答はすべて各答案用紙の枠内に記入し，裏面は使用しないこと。
5. 問題番号のあとのカッコ内の点数は 250 点満点中の配点である。
6. 答案用紙の冊子は切りはなさないこと。
7. 答案用紙に記入する受験番号の数字の字体は，下記の例にならい，明瞭に記入すること。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

**1**

(60 点)

正の実数  $a, b$  に対し,  $x > 0$  で定義された 2 つの関数  $x^a$  と  $\log bx$  のグラフが 1 点で接するとする.

(1) 接点の座標  $(s, t)$  を  $a$  を用いて表せ. また,  $b$  を  $a$  の関数として表せ.

(2)  $0 < h < s$  をみたす  $h$  に対し, 直線  $x = h$  および 2 つの曲線  $y = x^a$ ,  $y = \log bx$  で囲まれる領域の面積を  $A(h)$  とする.  $\lim_{h \rightarrow 0} A(h)$  を  $a$  で表せ.

**2**

(60 点)

実数  $x$  に対し,  $x$  以上の最小の整数を  $f(x)$  とする.  $a, b$  を正の実数とすると  
き, 極限

$$\lim_{x \rightarrow \infty} x^c \left( \frac{1}{f(ax-7)} - \frac{1}{f(bx+3)} \right)$$

が収束するような実数  $c$  の最大値と, そのときの極限值を求めよ.

**3** (60 点)

いびつなサイコロがあり、1 から 6 までのそれぞれの目が出る確率が  $\frac{1}{6}$  とは限らないとする。このサイコロを 2 回ふったとき同じ目が出る確率を  $P$  とし、1 回目に奇数、2 回目に偶数の目が出る確率を  $Q$  とする。

(1)  $P \geq \frac{1}{6}$  であることを示せ。また、等号が成立するための必要十分条件を求めよ。

(2)  $\frac{1}{4} \geq Q \geq \frac{1}{2} - \frac{3}{2}P$  であることを示せ。

4

(70 点)

平面の原点  $O$  を端点とし、 $x$  軸となす角がそれぞれ  $-\alpha$ ,  $\alpha$  (ただし  $0 < \alpha < \frac{\pi}{3}$ ) である半直線を  $L_1, L_2$  とする.  $L_1$  上に点  $P$ ,  $L_2$  上に点  $Q$  を線分  $PQ$  の長さが 1 となるようにとり, 点  $R$  を, 直線  $PQ$  に対し原点  $O$  の反対側に  $\triangle PQR$  が正三角形になるようにとる.

- (1) 線分  $PQ$  が  $x$  軸と直交するとき, 点  $R$  の座標を求めよ.
- (2) 2 点  $P, Q$  が, 線分  $PQ$  の長さを 1 に保ったまま  $L_1, L_2$  上を動くとき, 点  $R$  の軌跡はある楕円の一部であることを示せ.